

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 肝疾患に関連する因子についての縦断的研究

研究の目的

アルコール、B型・C型肝炎、代謝機能障害関連脂肪性肝疾患(MASLD)は脂肪肝から肝線維化を引き起こし、肝硬変症や肝癌の危険因子となるため脂肪肝及び肝線維化の予防は健康寿命の延伸に重要です。本研究ではフィブロスキャンを用いて得られた情報から一般住民において肝疾患と関連する因子(食事パターンや口腔内・腸内細菌、遺伝子多型、代謝物質)を性別、年齢、体格、飲酒・喫煙・運動等の生活習慣や内服薬の影響を踏まえて調べることを目的とします。

研究実施期間： 実施許可日 ~ 2027年3月31日

対象となる方： 2018年、2019年、2022年、2023年、2024年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である飯野勢の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(2018年: 2018-012、2019年: 2020-046-4、2022年: 2021-166-3、2023年:2023-007-1、2024年: 2023-191-1)において2018年、2019年、2022年、2023年、2024年に取得された以下のデータ

- 個人記録票 (ID、性別、年齢、身長、体重、臍位腹囲長、ウエスト/ヒップ、握力、上腕・下腿周囲径、長座体前屈、全身反応時間、脚伸展・屈曲筋力、体幹筋力立ち上がりテスト、2ステップテスト、TUGテスト、ペグボード、10m最大歩行時間)
- 健康調査票(現在の健康状況について、食習慣について、禁酒・飲酒について、労働状況について、運動習慣・身体活動習慣について、入浴習慣について、睡眠について、日常生活動作について、心の健康度について、社会的な結びつきについて、日常の生活行動について、歯と口の健康について、騒音曝露について、鼻症状について、皮膚について、胃の調子について、便秘について、排尿状況について、整形外科に関する質問)
- 腸内細菌叢 (リード数、比率)
- 口腔内細菌叢 (リード数、比率)
- お薬手帳
- 体組成 (InBody)
- 四肢血圧 (PWV)

- 食事調査(BDHQ、FFQ)
- 肝硬度 E_med.(kPa)・脂肪量 CAP_med.(dB/m)測定
- MASLD に関わる遺伝子 SNP (インピュテーションデータ：PNPLA3(rs2896019 rs738409)、GCKR(rs1260326 rs780094[V2のみ])、GATAD2(rs4808199)、DYSF(rs17007417)、PEMT(rs7496)、TM6SF2(rs58542926)、PPP1R3B(rs4240624)、LYPLAL1(rs12137855)、HSD17B13(rs72613567[V2のみ])、MBOAT7(rs641738)、MTP(rs1800591)、MnSOD(rs4880)、Adiponectin(rs2241766)、AGTR1(rs3772622))
- 血液、尿メタボローム解析
- 血液検査(白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、HbA1c、総ビリルビン、AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GTP、躁蛋白質、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、総コレステロール、中性脂肪、ナトリウム、カリウム、クロール、血清血糖、HDLコレステロール、Alb、LDLコレステロール、ALP、遊離テストステロン、レプチン、アミノ酸分画、タウリン、Pエタノールアミン、アスパラギン酸、Hyプロリン、トレオニン、セリン、アスパラギン、グルタミン酸、グルタミン、サルコシン、 α -アミノアジピン酸、プロリン、グリシン、アラニン、シトルリン、 α -アミノ酪酸、バリン、シスチン、メチオニン、シスタチオニン、イソロイシン、ロイシン、チロシン、 β -アラニン、フェニルアラニン、 β -アミノイソ酪酸、ホモシスチン、 β -アミノ酪酸、Mエタノールアミン、ハイドロキシリジン、オルニチン、1メチルヒスチジン、ヒスチジン、リジン、3メチルヒスチジン、トリプトファン、アンセリン、カルノシン、アルギニン、アロイソロイシン、フィッシャー比、インターロイキン1 β 、インターロイキン-6、トータルPAI-1、HBs抗原：CLIA、判定(HBs抗原：CLIA)、濃度(HBs抗原：CLIA)、HCV抗体：CLIA、判定(HCV抗体：CLIA)、S/CO値(HCV抗体：CLIA)、ヒアルロン酸、エストラジオール、M2BPGi、型コラーゲン-7S、高感度CRP、腫瘍壊死因子- α 、インスリン、アディポネクチン、血中カロテノイド、血中ビタミンA/C/E、血中LBP、炎症性サイトカイン
- 2018年、2019年、2022年、2023年、2024年の全年度受診した参加者を特定するための結び付けID

具体的には、フィブロスキャンという測定器で測定した肝臓の脂肪量と硬さの測定値を用いて、脂肪肝や肝線維化に関連することが報告されている様々な項目、具体的には年齢、性別、体格、内服薬、食事、運動・飲酒・喫煙・睡眠習慣、筋力、体力、遺伝子、口腔・腸内細菌などとの関連性について統計手法を用いて調査します。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号：2018年:2018-012、2019年:2020-046-4、2022年:2021-166-3、2023年:2023-007-1、2024年:2023-191-1)」で収集し、加工

(氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与)され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院消化器内科、血液内科、免疫内科 講師 飯野勢 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話 0172-33-5111 Email chinda@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205